

ゆのまえ 議会だより



No. 39
令和4年
8月15日発行

「住民に見える議会」
「住民が参加しやすい議会」
「議会力・議員力の向上」を実現する

球技で 健康づくり



P2 特集

テニスコート40年ぶり改修

P4 本会議

行政の繁忙期

P8 一般質問

5人が執行部の考えを質す

P14 委員会

P16 議員派遣

P17 一部事務組合

P18 全員協議会

P19 議会の窓

P20 住民の声

今号の写真

「軟式テニス」「硬式テニス」「フットサル」の大会や練習の様子です。

湯前町民グラウンドテニスコートは、老朽化が著しく、町内の部活動や観光客などの利用に支障をきたしています。

特集につづく・・・

特集

テニスコート40年ぶり改修

多目的コートとして活用

湯前町民グラウンドテニスコートは、球磨郡初の全天候型、健康づくりの場、憩いの場として、昭和57年4月1日にオープン。40年が経ち、施設利用への影響がでていることから、令和4年度でテニスコートを改修します。

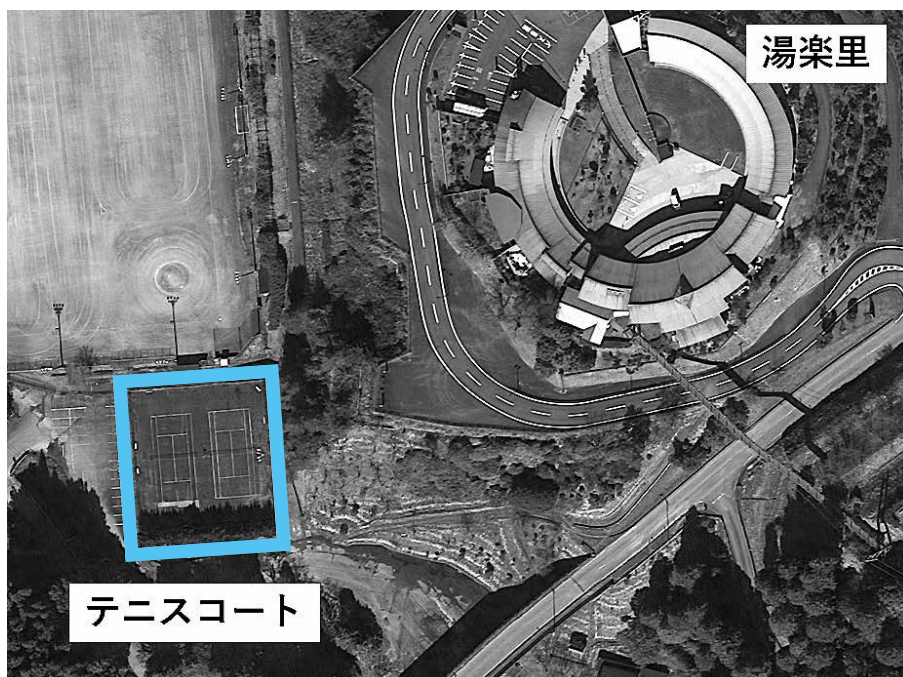
テニスコートの現状

- ◎施設面積 1443㎡(縦39m×横37m)
- ◎当時の総工費 1298万7000円
- ◎近年の年間利用者数 860人/年(平成28年度～令和2年度の5年間平均)

これまでの背景

老朽化によるプレーへの支障は、10年以上前から指摘されていました。平成21年～22年の総合計画・実施計画でテニスコート整備が計画されましたが、実施は先送りされ部分修復で対応してきました。

テニスコートの年間利用者数は、多いときで延べ1500人を超えていましたが、劣化したテニスコートの利用者数は年々減少傾向にあります。



(引用元：Google マップ)

現在のテニスコート

コート面の「ひび割れ」が広がり、ボールのバウンドが変わったり、雑草が生えたりしています。雨が降ると、滑りやすくプレーができない状態です。周囲のフェンスもかなり劣化しており危険な状態です。



改修後のテニスコート

参考として、村山公園テニスコート(人吉市)を示します。

本町のテニスコートは2面で、多目的コートとして主に「軟式テニス」「硬式テニス」「フットサル」での使用が予定されています。



改修内容

- ◎改 修 費 3300万円(設計100万円・工事3200万円)
※財源：臨時経済対策費(交付税)
- ◎コート面改修 舗装型⇒人工芝型
- ◎コートライン改修 多目的コート化(テニス+フットサル)
- ◎フェンス改修 鋼製フェンス・フェンスネット新設
- ◎付帯設備改修 テニスポスト・ネット・審判台・フットサルゴールほか

行政の繁忙期つづく

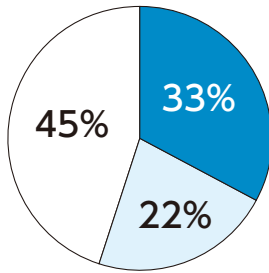
国からの継続的な財政支援

補正予算

6月定例会は、9日から16日まで8日間の日程で開かれました。議員5人が一般質問を行い、令和4年度補正予算、条例改正などを審議しました。また4月19日に臨時議会を開いています。2億6494万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ46億8118万円となりました。

4月と6月の補正予算の財源のうち、国からの支援が半分以上を占めています。通常業務のほかに、これらの支援対応が加わり、さらには新型コロナウイルス（以降、新型コロナウイルス）の予防接種や令和2年7月豪雨災害復旧などの対応も重なり、令和4年度は行政の繁忙期が続いています。

補正予算の財源内訳



● 地方創生臨時交付金 ○ 臨時経済対策費 ○ その他

地方創生臨時交付金 (新型コロナウイルス支援) 関連

この交付金は国から8879万9000円が交付され、全体で1億1403万9000円の事業を予定しています。

湯前保育園トイレ改修
工事・慈光こども園給
水栓改修工事

812万5000円

財源の負担割合は、国50%、町25%、事業者25%。国の負担分は保育所等整備交付金を活用し541万7000円、町の負担分は新型コロナウイルス交付金を活用し270万8000円です。

旧南部保育所改修工事

1400万円

旧南部保育所で現在活用されていないスペースを、災害時の避難所などで活用します。改修工事と設計監理業務委託料を計上しました。



旧南部保育所の未活用スペース

収益作物等栽培支援

1000万円

野菜などの価格低迷や出荷量の減少を背景に、高収益野菜の生産振興と農業経営の安定を図るため、農業用資材などの購入費を補助します。

1件当たりの事業費15万円以上を対象に、税抜き額の2分の1以内、上限50万円を補助します。

水稻栽培継続支援

930万円

米の需要減少による価格の低下を背景に、令和4年度も引き続き水稻の作付けが行われるよう、10アールあたり3500円を補助します。

湯楽里支援金

1000万円

湯楽里の安定的な事業維持を行うため、令和2年度（3000万円）につづき支援します。

商工業者経営持続化支援金 910万円

令和4年1月から6月の売り上げ合計が、令和元年から令和3年同月の売り上げ合計と比較して10%以上減少し、かつ同月比売り上げが15%以上減少した商工業者に対し、売り上げ減少額の3分の1を補助します。（上限あり）

ワーケーション推進事業 500万円

ワーケーションとは「ワーク＋バケーションの造語」で、余暇を楽しみつつ仕事をするという考え方です。本事業は、観光客の増加や企業誘致、移住者の獲得に繋げることが目的です。

ワーケーションプランの構築から、事業の情報発信、検証までを行います。

臨時経済対策費関連

この交付税は国から575万7000円が交付され、全体で7357万円の事業を予定しています。

鳥獣害防止対策協議会補助金 500万円

浜川地区から辻地区にかけて設置している鳥獣防護柵の未改修部分1・6kmを補修します。

漫画資源活用事業 500万円

専門のアドバイザーを招聘し、那須良輔先生の作品を中心に活用方法などを検討します。

キャンプ場誘客促進事業 600万円

コロナ禍で需要が高まるキャンプ場への誘客促進を図ります。

社会体育施設総合整備事業改修工事（テニスコート3300万円・B&G海洋センター1100万円）

テニスコート改修工事の財源に、県の水力発電所リニューアブルに係る地元振興支援事業交付金1000万円を充当します。また、B&G海洋センター改修工事の財源に、B&G財団修繕助成金530万円を充当します。両事業の不足分に臨時経済対策費を活用します。

HPVワクチンの接種を逃された方へ

子宮頸がんワクチン任意接種補助金 50万9000円

積極的勧奨の差し控えにより、平成9年度から平成17年度生まれの女性の中に、ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンの定期接種を逃した方がいらつやいます。小学6年から高校1年相当の女子が対象です。

接種対象者は、令和4年度から令和6年度の3年間、HPVワクチンを公費で接種できます。

住所が湯前町にあり、学校などの関係で遠方にお住まいの方が、その居住地で接種された場合も対象になります。



農業後継者3人を支援

農業振興費 402万円

◎農業後継者等支援補助金

町の制度に2人の申請があり、1年分240万円を計上しました。

◎新規就農者育成総合対策事業補助金

国による担い手育成の補助金であり、1人が採択されたため、1年分150万円を計上しました。財源は全額国負担です。

商工業後継者2人を支援

湯前町事業承継サポート事業補助金

240万円

町の制度に2人の申請があり、1年分240万円を計上しました。

企業の森シリーズ第4弾

ダイダンの森造成事業委託料

587万4000円

ダイダン(株)は、大阪市に本社を置き、電気工事・空調工事を中心に全国展開されている、創業100年を超える伝統ある企業様です。

令和4年度の事業は、人工造林、防護柵設置を計画しています。財源は、国県補助金と、残りの負担をダイダン様と町でおおむね折半します。

◆人工造林 3.28ha

事業費413万円
補助金280万円
ダイダン負担金66万円
町負担金66万円

◆防護柵設置 856m

事業費174万円
補助金118万円
ダイダン負担金33万円
町負担金21万円

※千円以下は切り捨て



物価高騰の児童支援

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費

326万円

新型コロナウイルスの影響が長期化する中で、食費などの物価高騰などに直面する低所得の子育て世帯に対し、特別給

付金を支給します。

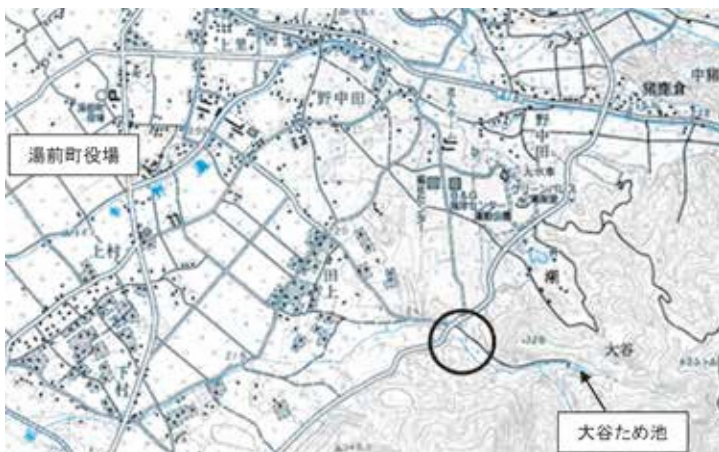
支給対象には、「ひとり親世帯」と「ひとり親世帯以外の子育て世帯」があります。

支給額は、児童1人当たり一律5万円です。財源は全額国負担です。

施設の老朽化と災害リスクへの対応

大谷地区用水路改修工事 1900万円

工事の延長は180m、財源の負担割合は、国55%(1035万円)、県14%、町21%(675万円)、8戸の受益者10%(190万円)の負担です。



条例改正

湯前町子ども・子育て協議会設置条例

委員選出枠を広げ、協議会の運営と設置目的をより有効に果たすため、条例の改正を行いました。

【委員】

(旧)小中学校PTA会長
(新)小中学校PTA代表

町営住宅一戸売却へ
湯前町一般住宅管理条例

一般住宅「下永野住宅(馬場区)」を払い下げするため、行政財産の用途を廃止し普通財産へ変更しました。



売却する下永野住宅
(湯前町3636番地10)

その他の議案

中村教育長を再任
教育長の任命同意

教育長の任期(3年間)が6月末で満了することに伴い、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項」の規定に基づき、中村富人教育長を再任することを議会で同意しました。



2期目に意欲を見せる中村教育長

議案審議の賛否一覧〔議案13件(4月～6月)〕

議 案	吉田 精二	西 靖邦	遠坂 道太	椎葉 弘樹	森山 宏	黒木 龍次	味岡 恭	金子 光喜	山下 力	倉本 豊	審議結果 (賛成：反対)
令和4年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決(9：0)
令和4年度特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決(9：0)
湯前町子ども・子育て協議会設置条例の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決(9：0)
湯前町一般住宅管理条例の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決(9：0)
上記以外の議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決(9：0)

○：賛成 ×：反対 －：採決なし(議長は採決に加わりません)

5人が執行部の考えを質す

質問者(登壇順)	質問項目	ページ
椎葉 弘樹	①災害やコロナ禍で見えた行政広報の課題	9
金子 光喜	①子育て支援と教育の充実 ②ふるさと寄附金	10
遠坂 道太	①農業支援	11
西 靖邦	①若者の人口流出を抑制するための方策	12
吉田 精二	①空き家対策 ②奨学金	13

特別企画

前回一般質問

一般質問への町民の関心をより高めるため、YouTube動画へのアクセスランキングを公表します。

皆さまの視聴が議員のモチベーションにつながりますので、ぜひご覧ください。

YouTubeアクセスランキング

3号連続で西議員が1位

議員	3月一般質問	ランク
西 靖邦	385	1位
金子 光喜	55	2位
味岡 恭	54	3位
椎葉 弘樹	50	
遠坂 道太	48	

(令和4年7月13日時点のアクセス数)

一般質問のYouTubeライブ配信(生放送)を行っています。

一般質問は、IP告知端末放送(2チャンネル)とYouTube動画(生放送と録画)配信を行っています。なおYouTube動画は、パソコンやスマートフォン、タブレット端末から視聴できます。

◎YouTube動画 (「湯前町オフィシャル」で検索)

YouTube



問 災害やコロナ禍で見えた 行政広報の課題

答 提案内容を調査・検討する

要旨 地域防災に欠かせないソーシャル防災の推進は。

答弁 住民からの情報収集はできていない。複数の手段を目的で使い分け、届けたいターゲットに確実に届く手法の活用が大切。SNSの可能性は今後さらに広がる予想がある。SNSは検討の余地があり、有効な部分を随時計画に盛り込むことは、やぶさかではない。

要旨 ソーシャルメディアによ



椎葉 弘樹 議員



録画中継

る情報発信力の強化とオンラインによる関係人口づくりは。
答弁 SNSやオンラインによる情報発信は、町内在住でない方々への大変有効な手段。今後もSNSの運用や共有リンクなど、活用方法を探りたい。

要旨 利用者目線の情報提供と非対面型サービスの推進は。
答弁 町ホームページ（以降HP）は、住民目線で見直し

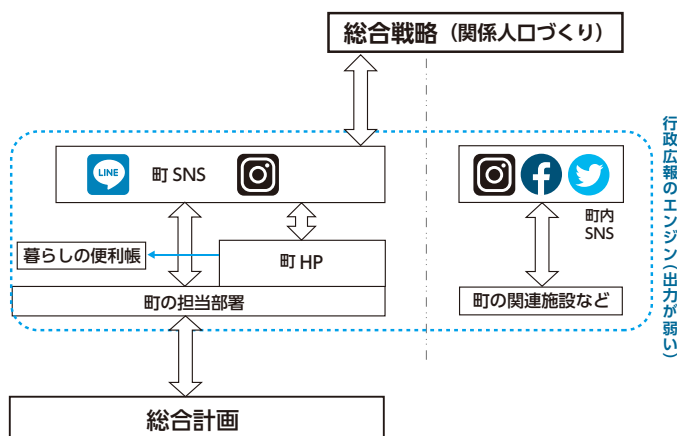
ていきたい。町LINEは、チャットボット機能やLINE Eスマートシティ推進パートナープログラムを調査したい。

行政窓口のオンライン化は、マイナポータル申請管理システムを利用して、子育てと介護を手始めに、さまざまな申請ができないかという思いはある。令和元年度に発行した暮らしの便利帳の内容は、HPでの掲載を充実したい。

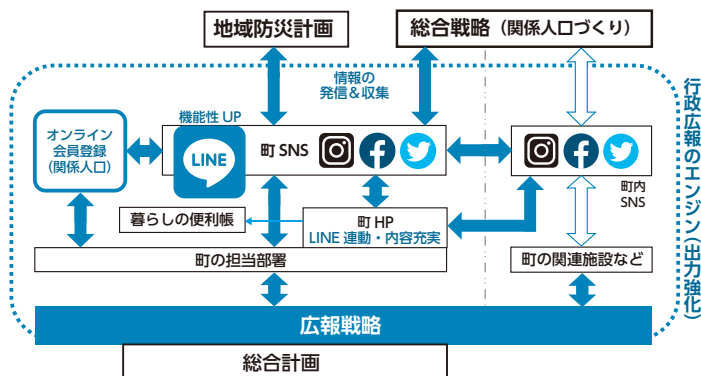
要旨 未来を創造した町の広報戦略は。

答弁 これからの時代は、オンラインによる情報発信が主流。特にYouTubeによる観光情報の発信など、オンラインによる行政広報の必要性は感じている。住民参画によるオンラインでの行政広報や地域おこし協力隊の活用など、広報体制を検討していく。

行政広報の現在イメージ



【提案】行政広報の未来創造（戦略イメージ）



行政広報とは

情報を発信するだけではなく、情報を収集することで住民の理解や支持を得るためのコミュニケーション活動。

現状、広報戦略は策定していない。先進自治体を参考に、戦略策定に関して研究したい。関係人口も対象にした本町85周年記念事業の開催は、課長会などで協議したい。



金子 光喜 議員



録画中継

要旨 本町で行われているブックスタート事業を拡大して、小学生期・中学生期にも本を贈り、読書に親しむ取り組みはできないか。

答弁 ブックスタート事業は2000年の子ども読書年を契機に全国各地で取り組みが進められた事業で、これまでに381人の赤ちゃんとその保護者に絵本を贈呈した。

2分の1成人式あるいは立志式での本の贈呈は、前向きに検討していきたいと思うし、小学校、中学校共に好意的に捉えていた。



本町のブックスタート事業

問

子育て支援と教育の充実

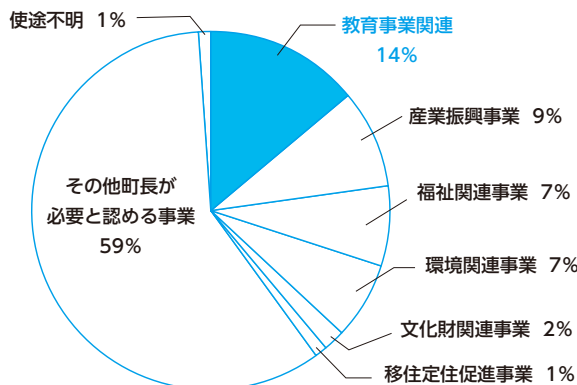
答

前向きに検討していきたい

問 ふるさと寄附金

答 現段階では課題が大きい

寄附の使い道（件数割合）



要旨 ふるさと寄附金を活用した教育の充実をさらに発展させ、納税者と子ども達をつなげる取り組みはできないか。

答弁 お礼の意味を含めた動画などを子ども達の力を借りてということだが、趣旨は十分に理解できる部分もあるが、学校長との意見交換では積極的な賛同は無く、課題の方が先に出る状況であった。

対応する時間的な問題、子ども達をだしに使う捉え方をされかねないなど。

ただ、別な見方をした場合、子ども達がそれに加わることは、教育的な意義があるのではないかという議論もあった。

さまざまな問題をクリアして効果的なものがあれば可能かもしれないが、現段階では課題は大きいと思われる。



遠坂 道太 議員



録画中継

問 農業支援

答 国・県の動向を注視し対応可能な支援を検討

要旨 ウクライナ軍事侵略における肥料・資料・燃料・資材などの高騰に伴う支援策は、**答弁**

・「肥料」価格高騰分30%の支援、農業公社に減肥ができる側条田植機の導入

追加の経済対策分は、臨時の交付金などの配分を検討しており、肥料価格の高騰分30%の支援は、今回のアイデアという形で受け取る。新たに減肥のできる田植機という提案は、必要な場面も出てくるが、十分認識して、今後、可能なものは対応していく。・「飼料」耕畜連携による播種機などの導入
飼料作物の生産拡大は、取

全農の秋肥（6～10月）価格

分 類		品 名	成 分 (%)	前期比 (春肥対比) 上昇率 (%)
単 肥	窒素質	輸入尿素	4 6	9 4
		国産尿素	4 6	7 3
		硫安	2 1	4 5
	リン酸質	過石	1 7	2 5
		重焼リン	3 5	2 5
	カリ質	塩化カリ	6 0	8 0
		ケイ酸カリ	2 0	3 6
複合肥料		高度化成	1 5 - 1 5 - 1 5	5 5

(全農の資料を基に作成)

り組み条件の整理、農家との協議などの検討課題があり、今後の方向は、担当課で協議するよう指示している。

として木質ボイラーの導入もあるが、イニシャルコストがかかる。重油ボイラーも含めて、省エネのためのメンテナンス費用や部品交換などの支援も一つのアイデアだと思っている。

・「資材」露地栽培の資材などに対する支援

今年度、農業の町単独補助金は見直しを行う時期なので、検討していく。また、今後、世界的に物価が高騰した場合、町として国・県の動向を注視し、対応可能な支援を検討していく。



飼料作物の生産性拡大が課題



西 靖邦 議員



録画中継

問 若者の人口流失を抑制するための方策

答 ワーケーションにより働く場の創出に努力

要旨 テレワークにより地方

に働く場を提供できるサテライトオフィスなどの誘致などの取り組みをどのように考えているか。

答弁 サテライトオフィスなどの誘致は、比較的小規模であり可能な事業と認識している。本年度、取り組むワーケーション事業により、企業とのつながりを持つことから

始めて、企業との信頼関係を構築していきたい。その上で、

企業のニーズに応じた受け入れ体制を構築し、サテライトオフィスなどの整備も次のステップにつながればと考えて

いる。今後、既存施設の用途変更などによる活用も視野に入れ、企業のニーズを捉えた上での対応を考えたい。整備事業による国・県の助成制度

も、随時情報収集に努め財源活用も検討したい。

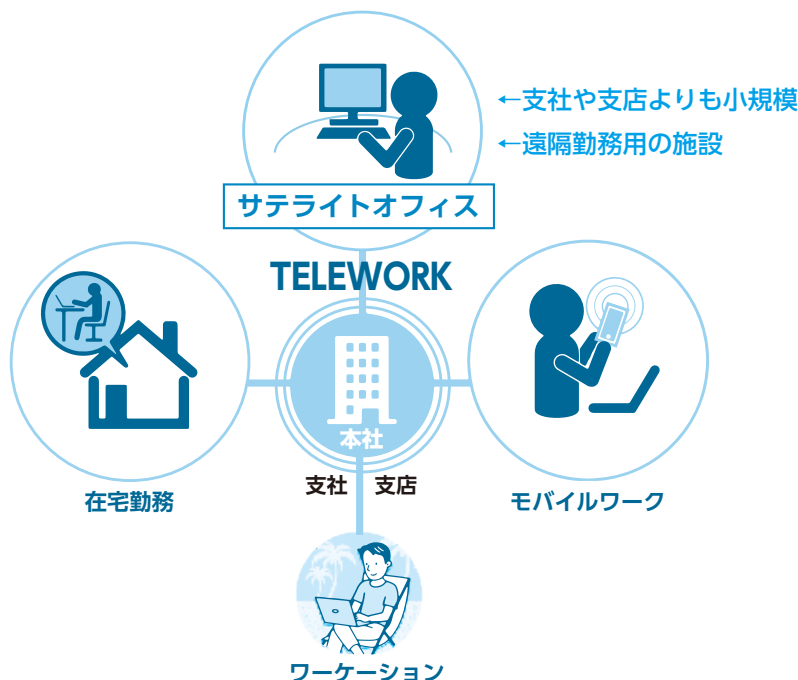
要旨 町の人口が減るという事実を客観的に受け止め、新たな視点からの雇用創出の取り組みをどのように考えているか。

答弁 中学校では例年、地元の実業所で、職場体験を実施し職業観の育成を行っている。中学生向けの地域企業紹介の場を開催しなくても、キャリア教育は問題ない。若者向けの就職相談は、関係機関と連携して実施している。人口流失の現状を踏まえ、若者向けの就業に関するアンケート調査や若者会議も開催している。

新たな視点として、本町とのつながりのある企業や、今年度着手するワーケーション事業で、関係を作った企業へのアプローチにより、サテライトオフィスの誘致や企業誘致につなげ、若者の雇用の場を創出したい。

熊本県の企業誘致連絡協議

多様な働き方への対応（テレワーク）



会に入会しており、「県庁の企業立地会」「東京、大阪事務所」での情報交換や企業訪問など、動きを加速させたい。まずは、1件でも「働く場所の創出」に努力したい。

問 空き家対策

答 返礼品メニューに加える

ことを検討したい

要旨 空き家に対する町の対策は。

答弁 実態調査を今年5月に区長の協力をいただき実施したところであり、これから集計や分析を行いデータ化した。

固定資産税の課税明細書を送付する際、空き家対策のチラシを同封し、空き家バンクやリフォーム補助制度などの活用を促して、特定空き家にならないよう周知している。所有者が不明な空き家の中

には、倒壊の危険や雑草が繁茂して近隣から不安がられる物件も見受けられるが、町として容易に対処できない現状。緊急的な危険防止策で対応していく。

行政代執行や略式代執行を行うには、条例や計画を整備する必要がある。必要に応じ対処すべきと考える。

要旨 空き家管理をふるさと寄附金の返礼品メニューにしてはどうか。



吉田 精二 議員



録画中継

答弁 以前検討したことはあるが、受け手の人材不足などで実現しなかった経緯がある。空き家の適正管理の啓発には良いツールと考えるので、再度検討してみたい。

八代市

【寄附額】 10万円

【サービス内容】

3カ月間 月1回受託業者により実施

【室内】 全室換気、通水、防犯確認、簡易清掃、雨漏り・カビ確認

【室外】 郵便確認、簡易清掃、外部目視、庭木の確認 など

問 奨学金

答 他の助成制度で支援していく

要旨 給付型奨学金制度の導入の考えはないか。

答弁 町長の諮問を受けて4年前くらいから検討しているが、「高校の授業料無償化」や「国や機構の給付型奨学金制度」があり、本町として導入は考えていない。

水俣市

【給付額】 2万円/月

【対象者】

- ・保護者が水俣市に3年以上居住し、給付中も居住・勉学に明確な目的・目標があり、その目的・目標に向かって努力する意欲がある方
- ・学業が優秀かつ心身ともに健全である方
- ・経済的理由により就学困難と認められる方

若者の定住や人口減少対策として一つの誘導策と考えるが、新規就農者支援事業や事業継承サポート事業で支援しているところであり、重複した支援となるのではないかと考える。

総務厚生文教常任委員会

5月16日・6月10日

次の所管事務を調査しました。

◎行政区(地区)からの要望への対応状況

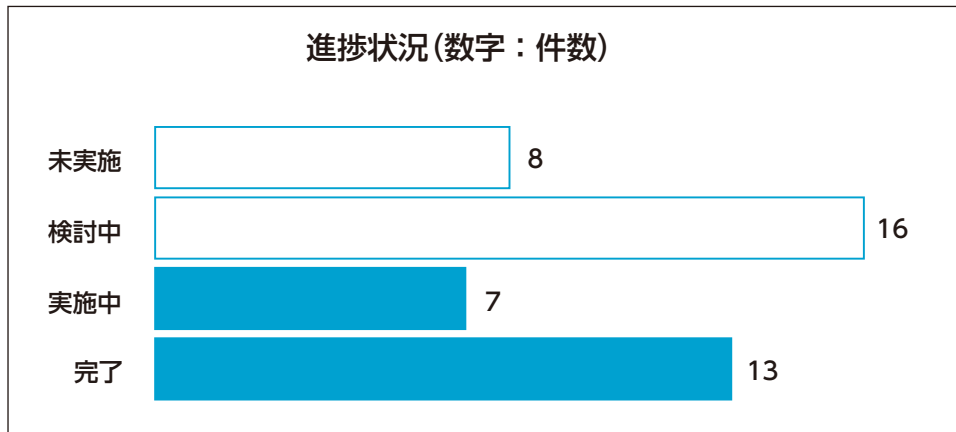
◎学校給食費の現状

委員長	椎葉 弘樹
副委員長	吉田 精二
委員	倉本 豊、黒木 龍次、西 靖邦

行政区からの要望状況

受け付け方法が課題

令和元年～令和3年度末の要望件数は44件。これらのすべてが令和元年度に受け付けたものであり、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、要望確認ができていない。



【課題】

- 要望に対する区長への回答(「検討中」「未実施」の部分は、実施の可否を回答する)
- 要望の随時受付の在り方

学校給食費の公会計化

委員会で継続検討

「公会計化制度」とは、学校給食費を地方公共団体の会計に組み入れることです。法的な義務はありませんが、国(文部科学省)と熊本県はこの制度を推進しています。

見込まれる6つの効果 [文部科学省]

- ① 教員の業務負担の軽減
- ② 保護者の利便性の向上
- ③ 徴収・管理業務の効率化
- ④ 透明性の向上、不正の防止
- ⑤ 公平性の確保
- ⑥ 給食の安定的な実施・充実

【課題】

- 学校給食費の公会計化は継続検討とし、今後の委員会で再調査する。

企画経済建設常任委員会

5月16日・6月10日

次の所管事務を調査しました。

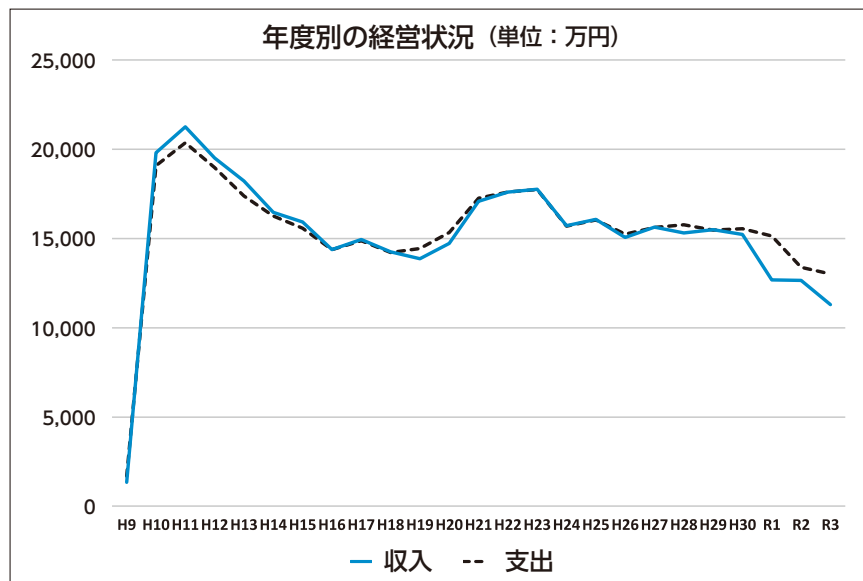
◎湯楽里の経営状況とコロナの影響

◎建設水道課所管の災害復旧事業

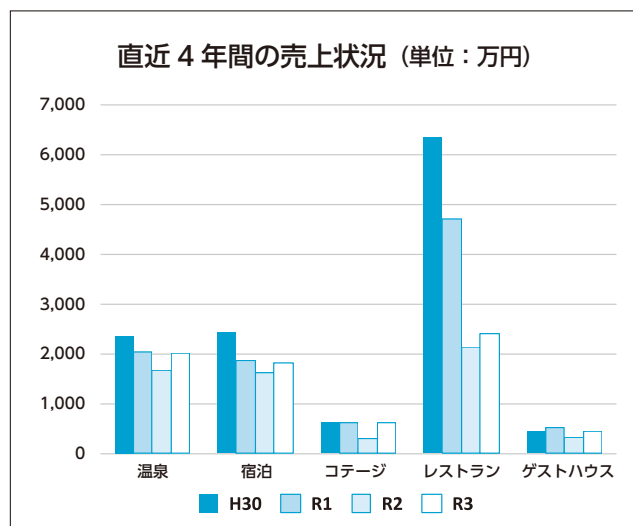
委員長	遠坂 道太
副委員長	味岡 恭
委員	山下 力、金子 光喜、森山 宏

湯楽里の収支ほぼ横ばい

新型コロナの影響で経営厳しく



経営状況は、大規模改修や新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度以降で悪化しています。

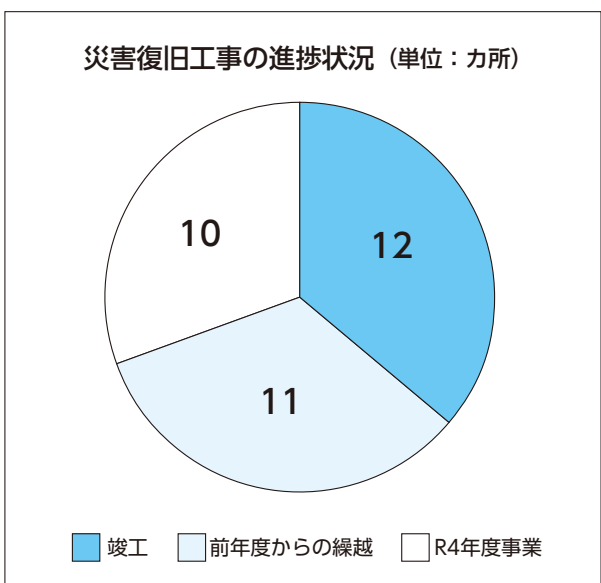


売上状況を年度ごとで比較してみると、レストラン事業の落ち込みが主な要因であることが分かります。

建設水道課所管

令和2年7月豪雨災害 被害33カ所

これまでの竣工12カ所





地元選出国会議員への要望活動

2年5カ月ぶりに上京

令和4年4月20日(水)～21(木) 総務省、参議院議員会館(東京都)

【衆議院】金子恭之 議員(総務大臣)

【参議院】松村祥史 議員 馬場成志 議員 本田顕子 議員(熊本出身)



要望内容

- ①令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興のための財政措置
- ②新型コロナウイルス対策を着実に推進するための継続的な財政措置
- ③新たな防災情報通信システム構築と光ブロードバンドサービスの民設民営化への財政措置
- ④公益性による農地保全への財政措置
- ⑤特別支援教育支援員の確保に対する財政措置

金子先生が総務大臣に就任以降、球磨郡の町村議会として一番乗りでの表敬訪問となりました。
松村議員は、参議院議員選挙を前にした激励も兼ねての訪問となりました。
馬場議員は、参議院の外交防衛委員長として、ウクライナ情勢の委員会対応の最中でした。
長谷町長の計らいで、熊本出身の本田議員にもお会いでき、【要望⑤】をお伝えすることができました。

金子総務大臣を中心としたチーム熊本の先生方と、令和2年7月豪雨災害や新型コロナウイルス対策など、本町が厳しい状況の中で、要望活動や意見交換ができました。

要望活動の翌日、金子総務大臣が出席する総務委員会を傍聴しました。

人吉球磨広域行政組合議会

クリーンプラザ第二期大規模整備の関連議決

令和4年第1回定例会(3月)、第2回臨時会(5月)の結果

◎第二期整備工事費に地方債を充てるため「同組合の負担金条例」の一部を改正

赤池ごみ処理施設債(地方債)の元金および利子は、均等割10%、人口割10%、前年の利用実績割80%の負担割合に基づき、管内10市町村で負担します。

◎日鉄環境エネルギーソリューション株式会社と10億3950万円で工事請負契約を締結

総事業費は、令和4年度が2億9260万円、令和5年度が7億4690万円です。

(第二期整備工事の関連記事は、「ゆのまえ議会だよりNo. 38号」18ページを参照)

<広域行政議員 椎葉・西>

議員 派遣

令和4年度 三市町村議会国道整備促進合同協議会

委員長会(西米良村) 4月26日

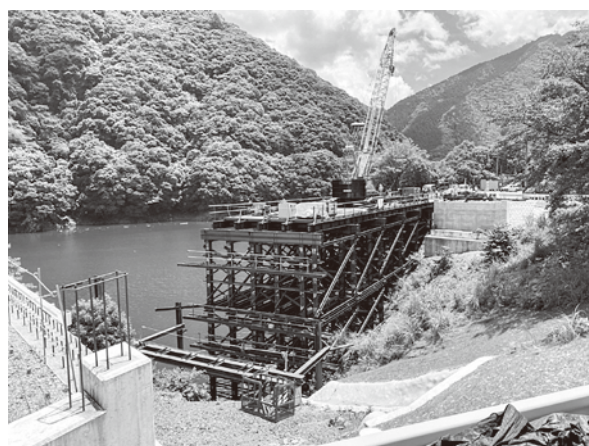
現地調査(西都市・西米良村) 6月27日

今年度の事業は、令和3年度の繰越工事と令和4年度の新規工事(6事業7億6800万円)に取り組んでいます。湯前町管内の工区は、数年前から用地買収が進展していない状況です。



西米良村基幹集落センターでの出発式

3市町村の議会議員21人、関係者19人が出席しました。



西米良村の越野尾工区 ※令和5年1月完成予定

全員協議会

4月25日、5月25日、6月24日

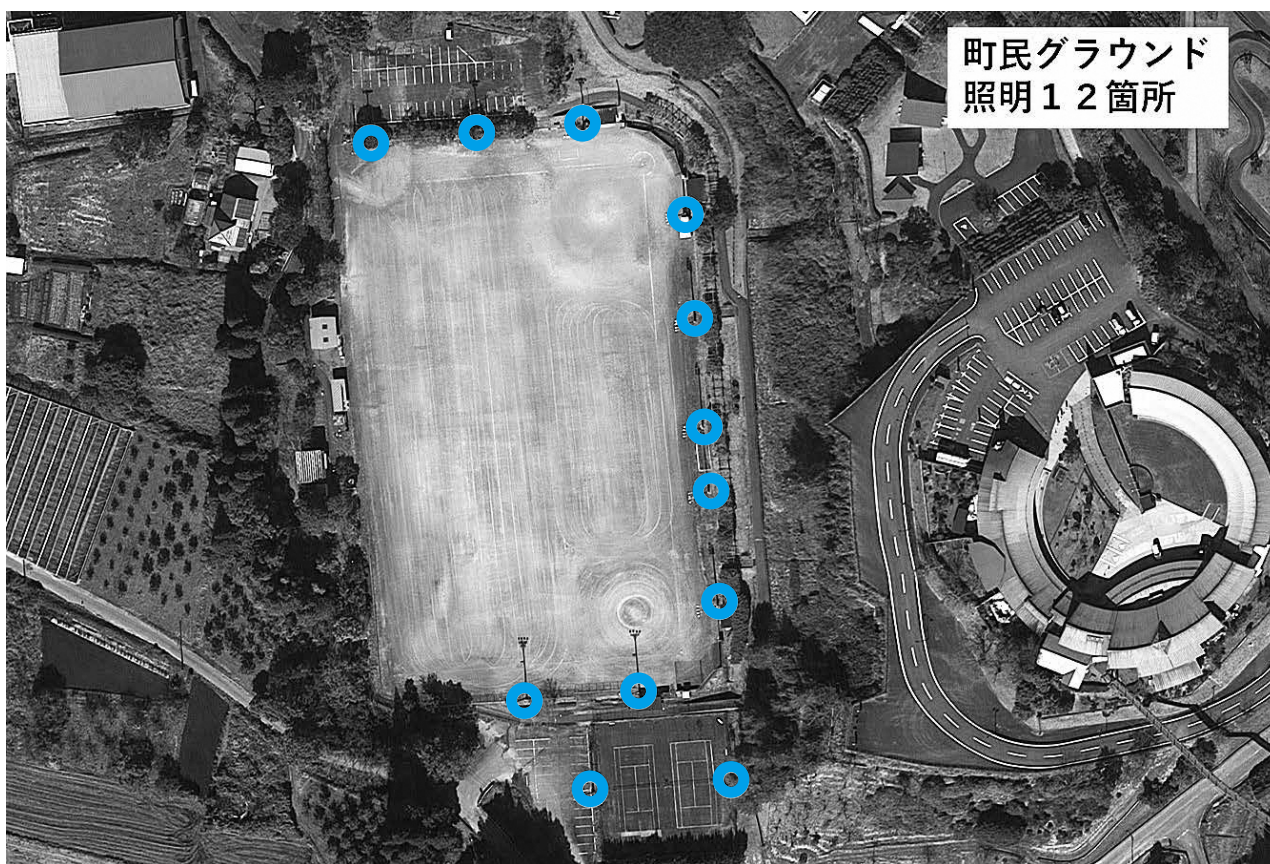
主な協議事項

町民グラウンド照明の更新

照明設備不具合への対応

町民グラウンド照明設備は、グラウンド10基、テニスコート2基を、中学校からの移設などで昭和56年度に整備しています。

ソフトボールコート側の照明は、令和3年9月に1基、令和4年3月に4基すべてが不点灯となり、使用を中止していました。6月中旬の点検・修理において、不点灯箇所をすべて復旧し、使用を再開しています。しかし、照明設備が耐用年数42年を経過しており、改修事業の検討が必要です。LED化とコンクリート柱12基を新設する場合、改修費用は数千万円になります。



(引用元：Google マップ)

議長 の 窓

2年ぶりに東京国際フォーラムで開催された「令和4年度町村議会議長・副議長研修会」に、金子副議長と共に参加しました。また、県関係の国会議員にお集まりいただき、要望活動を行いました。

研修内容

- ◎「町村議会のあるべき姿」
東京大学名誉教授
大森 彌 氏
- ◎「町村議会議員報酬」
大正大学社会共生学部教授
江藤 俊昭 氏
- ◎「地方議会とハラスメント」
上智大学法学部教授
三浦 まり 氏



全国の町村議会議長・副議長が参集した研修会

議会事務局 の 窓



議会事務局職員として、4月で4年目を迎えました勘米良です。
町執行部では経験できないことを日々経験させていただいています。
これからも議会と町執行部のかけ橋となれるよう精いっぱい頑張りますので、よろしくお願いいたします。

議会スケジュール【7月～9月】

活動内容	日程（予定）	対応者
議会広報調査特別委員会	7/5 企画会議 7/13 編集会議	吉田、西、遠坂、椎葉、森山、金子
上球磨正副議長会	7/15	金子、倉本
常任委員長・議運委員長研修	7/27（御船町）	遠坂、椎葉、黒木、金子、倉本
郡議長会	7/12 8/10	倉本
常任委員会	8/23 総務厚生文教、企画経済建設	全議員
三市町村議会要望活動 （国道219整備促進合同協議会）	8/18～19 県要望（宮崎・熊本） 8/29～30 国要望（福岡・東京）	（県要望） 遠坂、森山、味岡、金子、山下、倉本 （国要望） 遠坂、倉本
議会運営委員会	7/13 8/22, 31	遠坂、椎葉、森山、黒木、金子、倉本
本会議	7/13 8/22 臨時会 9/7～16 定例会	全議員
全国広報研修会	9/21～22（東京）	西、椎葉、金子
議会全員協議会	7/13, 25 8/1, 25 9/26	全議員



年4回にわたり、特集ページに関するテーマを設定し、住民の皆様からご意見をいただきます。

住民の 声

テーマ テニス関係者インタビュー①



硬式テニス部
椎葉 直斗さん

○現在の活動状況は

週に2回、5人ほどの少人数で活動しています。活動場所は、火曜日が多良木町の八日原運動公園、金曜日が湯前町民グラウンドテニスコートです。

○活動で困っていることは

コートのメンテナンス状態がとても悪いことです。コートのひび割れや剥がれがあり、ボールの軌道が変わるため、存分にプレーを楽しむことができません。現在のハードコートは足腰に負担がかかり、怪我の原因になります。特に年配の方などはハードコートを敬遠され、それだけでプレーしない方もいらっしゃいます。

○改修後の活動場所に期待することは

3面コートにすることで、人数が多くても練習できる環境を整え、学校の部活動の誘致にも活用できればと思います。また、人数が少なくても練習できるように、壁打ちができる場所が欲しいです。何よりも期待することは、コートのメンテナンスです。コートの種類は違いますが、現状のようにならないように管理者と利用者が協力し合っていけたらと考えています。

テーマ テニス関係者インタビュー②



軟式テニス部
古市 拓也さん

○現在の活動状況は

毎週水曜日に小中学生の練習、木曜日に一般の練習を行っています。また、人吉球磨で行われる試合や県での試合にも積極的に参加しています。

○活動で困っていることは

実際に試合で使用するコートと町営コートの種類が違うので、試合前には他町のコートを借りて練習することがあります。また、少しでも雨が降ると使用できない、ひび割れから草が生えるなど、活動に支障をきたすことがあります。

○改修後の活動場所に期待することは

わざわざ他町のコートを借りて練習しなくて済みますし、コートの管理も簡単になるので助かります。また、改修されることで他の地域からの競技者も集ってくると思います。

「住民の声」にご協力いただける方は、議会事務局までお電話下さい。☎0966-43-4111(内線261)

編集後記

▶うだるような暑さの中、熊本地方気象台は6月28日に観測史上最短の18日間という短さの梅雨明けを発表しました。今後の水不足や2年前の豪雨災害など異常気象による被害の心配は尽きないところです。

▶こうした中、6月定例議会の一般会計補正予算7600万円が可決しました。補正の詳細は本誌に掲載されている通

りですが、この補正が暑気を吹き飛ばすようなカンフル剤になることを期待して見守っていきたいと思います。

(吉田)

◆議会広報調査特別委員会

私たちが編集しました。

委員長 森山 宏	副委員長 西 靖邦
委員 金子 光喜	椎葉 弘樹
遠坂 道太	吉田 精二

